

「ロジクロス相模原」着工
～物流プライムエリアでの大規模物流施設の共同開発着手～

三菱地所株式会社（執行役社長：吉田淳一、以下「三菱地所」）と日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「日本生命」）は、神奈川県相模原市中央区淵野辺において進めてきた大規模マルチテナント型物流施設「（仮称）相模原市中央区淵野辺プロジェクト」について、プロジェクト名称を「ロジクロス相模原」（以下「本物件」）とし、2022年6月1日に着工しましたのでお知らせします。竣工は2023年12月1日を予定しています。

本物件は、三菱地所が出資する特定目的会社と日本生命が事業主体となって開発している、延床面積約170,900㎡の地上5階建てマルチテナント型物流施設です。本計画地は、国道16号線までのアクセスが至便かつ、圏央道「相模原愛川IC」より約6.8km、東名高速道路「横浜町田IC」より約10.8kmと両高速道路の利用が可能であるほか、東京都心から40km圏内、横浜から30km圏内と、地域配送・広域配送の両方に適した物流のプライムエリアに位置しています。

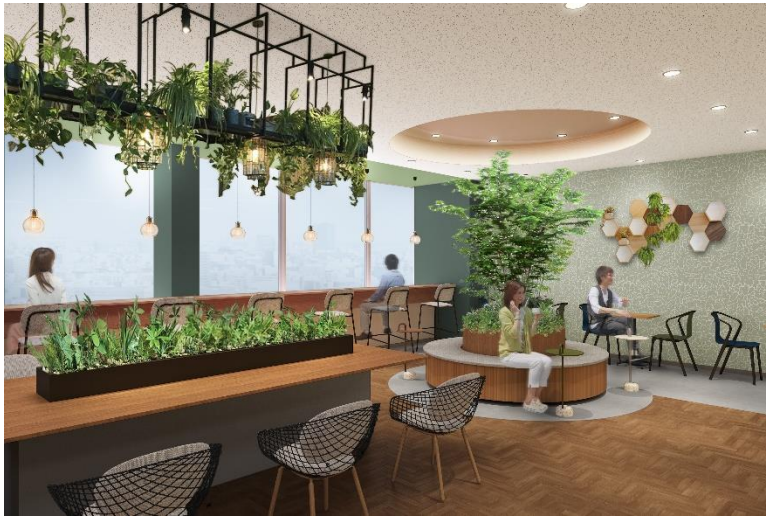
本物件では、全フロアの専有部倉庫内にも作業用空調を実装するほか、共用部の大規模休憩室に施設内売店を併設するなど、労働環境の快適性向上を図ります。また、免震構造の採用や48時間の施設稼働を想定した給排水設備や非常用発電機の設置を行うことで、テナント企業のBCP対策を支援します。

屋根面積約31,400㎡の屋上には太陽光発電設備の設置を計画し、再生可能エネルギーを用いて施設内の一部電力を供給します。また、倉庫内の照明には1台ごとに制御可能な無線制御システムのLED照明を導入し、余分な点灯の抑制を行うなど、環境に配慮した施設を目指します。

【ロジクロス相模原／外観パース】（外観パースは変更となる可能性があります。）



【ロジクロス相模原／休憩室パース】 (イメージ)



■計画概要

所在地	神奈川県相模原市中央区淵野辺五丁目 977 番 1、977 番 81、977 番 82 (地番)
アクセス	【自動車】 圏央道「相模原愛川 IC」より約 6.8 km 東名高速道路「横浜町田 IC」より約 10.8 km 【電車】 JR 横浜線「淵野辺」駅より約 1.5 km (徒歩約 19分) 「古淵」駅より約 1.5 km (徒歩約 19分)
用途	マルチテナント型物流施設
規模・構造	地上 5 階建、ダブルランプ型、柱 RC・梁 S 造、免震構造
敷地面積	約 78,100 m ² (約 23,600 坪)
延床面積	約 170,900 m ² (約 51,700 坪)
建築主	淵野辺デベロップメント特定目的会社※、日本生命 ※三菱地所の特定子会社
コストパフォーマンス	株式会社三菱地所設計
設計施工	清水建設株式会社
着工	2022 年 6 月 1 日
竣工	2023 年 12 月 1 日 (予定)

■周辺地図

【広域地図】



【狭域地図】



<三菱地所の概要>

1. 名称	三菱地所株式会社
2. 設立	1937 年
3. 所在地	東京都千代田区
4. 代表者	執行役社長：吉田 淳一
5. 総資産	6 兆 4,939 億円

(2022 年 3 月末時点)

<日本生命の概要>

1. 名称	日本生命保険相互会社
2. 設立	1889 年
3. 所在地	大阪府大阪市中央区
4. 代表者	代表取締役社長：清水 博
5. 総資産	76 兆 5,674 億円

(2022 年 3 月末時点)

以 上